

新年のご挨拶



自衛隊愛媛地方協力本部長
一等陸佐 真部 亮太



「えひめちほんかわら版」をご覧いただいている皆様、明けましておめでとうございます。昨年は元日の能登半島地震をはじめとした災害対応、激動の安全保障環境が継続する中での防衛力整備（部隊は訓練、地方協力本部は募集等）等、厳しい状況が続く大変なご苦労をされた方もいらっしゃるかと拝察します。

一方では、コロナ禍が一段落し、防衛省・自衛隊は70周年と節目の年でもありました。地方協力本部としても、自衛隊艦艇の前例のない寄港や、部外イベント対応等、内外の皆様との交流が「復活」「活性化」した年でもありました。格別のご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて本年は、新年早々から、南海レスキュー訓練、第4回目（例年3回）となる曹候補生の採用試験及び国・県と連携した就職支援業務等新たな取組も実施します。

協力団体をはじめ、日頃より応援して下さる部外の皆様、厳しい安全保障環境は継続しているものの、防衛力の抜本的強化は順調に進捗しております。

ご家族をはじめ自衛隊関係者の皆様、人的環境の厳しさは継続しているものの中央では、「自衛官の処遇・勤務環境の改善及び新たな生涯設計の確立に関する関係閣僚会議」における基本方針に基づき、実行可能な施策から適宜開始致します。

順調な道ばかりではありませんが、本年も一歩ずつ前向きに、皆で連携し、努力と工夫を積み上げ、自衛隊員と愛媛県民の架け橋となるべく精進して参る所存です。体験学習・講話、広報、各種募集、再就職雇用等につきまして、ご理解ご協力を賜れば幸いです。

結びに、本年も皆様が安心・安全なお気持ちで健やかに過ごされますようお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

えひめ・まつやま産業まつり



装備品展示（73式大型トラック）



ミニ制服を試着して記念撮影

令和6年11月23日（土）及び24日（日）の2日間にわたり、堀之内・城山公園において、県内最大級のイベント「えひめ・まつやま産業まつり」が開催（2日間の来場者数、約13万7000人）され、松山募集案内所は、陸上自衛隊松山駐屯地に所在する中部方面特科連隊第4大隊から3名の協力を得て広報ブースを出展しました。

出展ブースでは、自衛隊の制服体験、野外炊事車等の乗車体験により自衛隊を身近に感じて頂くとともに、パネルやデジタルサイネージを活用し、自衛隊の災害派遣活動を紹介しました。ブースへの来場者は約4千700人にもものぼり、幼児から高齢の方まで様々でした。野外炊事車を初めて見たという方も多く、一度に200人分の炊飯ができること知り驚かれる方や、「過去に被災したが自衛隊が助けてくれた。ありがとう。頑張つて下さい」等、様々なお声を頂戴しました。今後も積極的にイベントへ参加し、県民の皆様へ自衛隊への理解を深めて頂けるよう、広報活動を実施して参ります。

令和6年度本部長感謝状贈呈式

令和6年11月30日（土）、自衛隊愛媛地方協力本部（以下、愛媛地本）において、令和6年度本部長感謝状贈呈式を行いました。これは平素から愛媛地本の部務運営に御協力頂いている団体個人の方々に對し感謝の意を表するものです。

受賞者につきましては左記のとおりです。



贈呈者と本部庁舎の屋上にて記念撮影

- | | |
|----------------|---------|
| 【一般功勞（個人）】 | 永田 穰 様 |
| 愛媛県防衛協会直前会長 | |
| 愛媛県自衛隊家族会会長 | 森川 建司 様 |
| 愛媛県隊友会監事 | 小池 忠紀 様 |
| 【募集功勞（団体）】 | |
| 愛媛県立東温高等学校 | |
| 愛媛県立松山西中等教育学校 | |
| 学校法人愛光学園愛光高等学校 | |
| FC今治高等学校明德校 | |
| 【募集功勞（個人）】 | |
| 募集相談員 | 久保田 敦 様 |

ふれ愛コンサートin愛媛

令和6年12月5日（木）、松山市総合コミュニティセンターキヤメリアホールにおいて、自衛隊協力3団体（愛媛県防衛協会・愛媛県隊友会・愛媛県自衛隊家族会）主催「第42回ふれ愛コンサートin愛媛」を支援しました。

愛媛県防衛協会、愛媛県隊友会、愛媛県自衛隊家族会が主催するこの音楽コンサートは、今回で42回目の開催となり、香川県に所在する善通寺駐屯地から陸上自衛隊第14音楽隊（音楽隊長 平林 誠1等陸尉）を招き、クリスマスシーズンらしいコンサートとなりました。

コンサートは2部構成で行われ、1部では「Sweet Home」や「アメイジング・グレイス」などの名曲が演奏され、観客の方々は第14音楽隊の凛々しい姿と演奏に魅了されていました。

2部では、「クイズ ソファミレドン！」など観客参加型のイベントもあり、一転して楽しい雰囲気で行われました。また、「アナと雪の女王メドレー」や「クリスマス・フェスティバル」等、12月の季節にぴったりの曲が披露され、観客の学生の方から、「馴染みのある曲が素晴らしい生演奏で聴けて嬉しい！」という感想の声を頂戴しました。

今後多くの方々に、自衛隊への興味や関心をお持ちいただけるよう自衛隊協力3団体と連携し、県民と自衛隊の架け橋として邁進していく所存です。



陸上自衛隊第14音楽隊による音楽コンサート



愛媛県自衛隊家族会婦人部長より花束贈呈



平日とは思えないほどの観客席

令和6年度後期インターンシップ

令和6年10月21日(月)から25日(金)までの間、愛媛県内に所在する10社の企業との協力を得て、11名の定年退職予定隊員に対する令和6年度後期インターンシップを実施しました。



インターンシップを通じて、それぞれの企業の概要、再就職した際の具体的な業務内容について確認させていただき、再就職後の自己のイメージを具体化することができました。

受入企業からは「業務に興味をもっていただき大変嬉しいです」「是非とも入社を検討していただきたい」等の前向きな意見を頂戴しました。

今後退職予定隊員が新しい生活をスタートできるよう、全力でお手伝い致します。

第42回大洲まつり「おまつり村」

令和6年11月3日(日・祝)、肱川緑地公園において第42回大洲まつり「おまつり村」が実施され、大洲地域事務所は、愛媛県自衛隊家族会大洲地区婦人部及び陸上自衛隊松山駐屯地の協力を得て広報ブースを出展しました。



大洲市合併20周年という節目の年の開催となった本イベントでは、愛媛県自衛隊家族会大洲地区婦人部3名及び中部方面特科連隊第4大隊第12中隊の人員6名並びにFH70一門、中砲けん引車一両の支援を得て、効果的な広報活動を行うことができました。特に、前述した部隊の支援隊員(愛媛県出身6名)の積極的な広報活動により、幅広い年齢層の来場者に対して自衛隊活動の理解醸成と共感を得ることができ、大きな成果となりました。



護衛艦「ゆうぎり」の艦艇広報

令和6年11月15日(金)から18日(月)の間、松山港において護衛艦「ゆうぎり」の艦艇広報を実施しました。



護衛艦「ゆうぎり」の全景



入港歓迎行事(協力3団体主催)の様子

令和6年11月15日(金)、神奈川県横須賀港を母港とする護衛艦「ゆうぎり」が松山港に入港しました。当日、協力3団体(愛媛県防衛協会・愛媛県隊友会・愛媛県自衛隊家族会)主催による入港歓迎行事を実施し、愛媛県知事及び松山市長によるご挨拶を頂戴したほか、護衛艦「ゆうぎり」艦長 平塚二等海佐による入港挨拶が行われました。入港歓迎行事終了後には、参加者及び協力3団体を対象とした艦内見学が行われました。

翌16日(土)から17日(日)の2日間で行われた一般公開では、2千254名の方々が来場され大いに賑わいました。

また、岸壁では陸上自衛隊のFH70及び中砲けん引車が展示されるとともに、自衛隊愛媛地方協力本部のマスクットキヤクター「カワッチ」と「ゆうぎり」の若年隊員が連携して来場者に対する積極的な広報活動が行われる等、陸海自衛隊をアピールする絶好の機会となりました。

予備自衛官5日間招集訓練

令和6年12月12日(木)から16日(月)の間、陸上自衛隊松山駐屯地において、第14高射特科隊が担任する予備自衛官5日間招集訓練を支援しました。

今年度3回目となる5日間訓練には、81名の予備自衛官が参加し、練度の維持・向上に努めました。本訓練に際し、自衛隊愛媛地方協力本部は受付業務、身上把握及び即応予備自衛官有資格者への志願勧誘を実施しました。

初日には、本部長執行による永年勤続者表彰式を実施し、防衛大臣表彰1名、本部長表彰1名に対しそれぞれ伝達・授与し、栄誉を称えました。

市民とふれあい消防フェスタ

令和6年11月23日(土・祝)、イオンモール今治新都市において「市民とふれあい消防フェスタ」に参加しました。



「カワッチ」と96式装輪装甲車

本イベントは、昨年度から今治市(消防本部)が主催し、消防を主体としつつ警察・海上保安庁・自衛隊も含めた公安系公務員を市民の皆様身近に感じてもらいたいことを目的として実施しているイベントであり、自衛隊ブースでは第15即応機動連隊(善通寺駐屯地)の支援を受け、96式装輪装甲車(WAPC)、高機動車及びオートバイの車両展示をはじめ、制服試着・VR体験等を実施しました。当日は快晴に恵まれ、約1万2000人の人出と大変な賑わいを見せました。特に今治では滅多に見ることのないWAPCが登場すると記念写真を撮ろうと多くのお客様で行列ができました。今回、自衛隊愛媛地方協力本部員だけではなく、現場の隊員等と触れ合うことで、ご来場の皆様にお楽しみ頂きながら自衛隊・自衛官について理解を深めて頂いたものと思っています。

最後になりますが、主催として調整・支援頂きました消防本部の皆様及びご多忙の中多大なご支援を頂きました第15即応機動連隊の皆様感謝申し上げます。



また、2日目には、南海放送による本訓練への取材を受け、救急法及び武器訓練科目の訓練風景を撮影するとともに、参加した予備自衛官へのインタビューを行いました。インタビューでは、「予備自衛官になって良かった点は?」「という質問に対し、「国及び国民を守るという同じ志を持った仲間がたくさんできた」「今後も、いつ災害派遣等の命令が発令されても即座に対応できるように本訓練へ参加し、資質・技能等を向上させていきたい」と意気込みを述べられました。

今後の招集訓練においても、予備自衛官と訓練担任部隊の間で緊密な連携を図り、更なる出頭環境の向上に努めて参ります。



採用試験情報

採用種目	受付期間	試験日	応募資格
自衛官候補生	【第7回 締切】 ～1/16(木)	【WEB試験】 1/19(日)～1/21(火) 【口述試験等】 1/26(日)	18歳以上 33歳未満の者
	【第8回 締切】 ～2/6(木)	【WEB試験】 2/16(日)～2/18(火) 【口述試験等】 2/22(土)	
令和7年度 予備自衛官補	【一般・技能】 1/22(水) ～4/8(火)	【一般・技能】 4/6(日)～4/20(日)	【一般】 18歳以上52歳未満の者 【技能】18歳以上で保有する技能に応じ53～55歳未満の者

イベント情報等は、SNSを見てねっ！フォローしてもらおうと情報をゲットできるっ！ぜひフォローをしてね！今年もよろしくお祈りしますっ！

HP:

X:

Facebook:

Instagram:

